

働くこととリカバリー

Recovery

希望

元気を
取り戻す

自己責任

役割



IPS Individual
Placement
& Support

IPS (Individual Placement & Support) とは、当事者の「働きたい」という希望を尊重し、「働くことを含むその人の人生」の実現を叶えようとする支援モデルです。「どんなに重い精神障害を持つ人々であっても、本人に働きたいという希望さえあれば、本人の興味、技能、経験に適合する職場で働くことができる。働くこと自体が治療的であり、リカバリーの重要な要素となる」という信念に基づき、従来の「train then place：訓練してから就労する」ではなく、「place then train：就労してから練習する」というプロセスを重視し、高い就職・定着率を可能にしています。

日時

2017.10.21(土)
13:30-15:30 (開場 13:00)

会場

三田市総合福祉保健センター
多目的ホール

講師

うねき なつえ
畝木奈津恵さん
(社会福祉法人あすなろ福祉会・岡山県)

入場
無料

申込
不要

手話要約筆記は下記までお問い合わせください。